

資生堂、ベトナムに生産会社を設立

資生堂は、拡大するアジア市場に向けた生産対応拠点となる工場の建設を目的に、ベトナムに100%出資の生産会社「資生堂ベトナム有限責任会社 (Shiseido Vietnam Inc.)」を2008年4月に設立します。同社が建設する工場は2008年12月着工、2009年10月竣工、同年12月からの稼働を計画しています。

工場建設の背景

資生堂の海外事業の売上構成比は2008年3月期で36%を超える見込みで順調に推移しています。中国事業の拡大にともない2007年9月には上海工場（上海卓多姿中 信化粧品有限公司）の第3期拡張工事を完了し、生産体制を増強しました。今後も中国を核としながら拡大成長を続ける、アジア市場への商品供給体制を現段階から整えるため、このたびベトナムに用地を取得し、工場を建設することとしました。新工場ではアセアン域内向けのスキンケアなどの中低価格帯製品を中心に生産する計画です。

新工場の概要

会社名：資生堂ベトナム有限責任会社 (Shiseido Vietnam Inc.)

所在地：ベトナム ドンナイ省ビエンホア市 アマタ工業団地内

(Amata Industrial Park, Long Binh Ward, Bien Hoa City, Dong Nai Province, Vietnam)

敷地面積：100,000 平方メートル

生産棟・付属棟建築面積：21,400 平方メートル

投資規模：約40億円 (38百万USドル：2月末レート1ドル104.77円換算)

竣工：2009年10月 (予定)

以上